

National

保証書別添付

保 管 用

充電 ドリルドライバー

品番 EZ7440LN2S・EZ7440X

取扱説明書



《プロ用》

- お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(2～5ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

上手に使って上手に節電

便利メモ

(おぼえのため、記入
されると便利です)

お買い上げ日	年	月	日	品番	EZ7440 (LN2S・X)
販売店名	☎ () —				

安全上のご注意 2～5

各部のなまえ 6

付属品・別売品 7

充電する 8～9

準備～作業 10～13

作業終了 14

引掛フックの使いかた ... 14～15

LEDライトの使いかた 16

お手入れ・保管 16

電池パックについて 17

能力 18

仕様 19

故障かな?と思ったとき 20～23

保証とアフターサービス 24

「使用前に

使いかた

お手入れ・保管

お知らせ

点検方法

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

△警告 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意 誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容のご注意。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

△警告

安全作業のために：

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。

- 他の充電器で電池パックを充電しないでください。
- この取扱説明書に記載している電池パック以外は充電しないでください。

2. 正しく充電してください。

- この充電器は定格表示してある電源で使用してください。
直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
- 温度が0℃未満、または40℃以上では電池パックを充電しないでください。
- 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。
電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
- 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

3. 電池パックの端子間を短絡させないでください。

- 電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。

4. 感電に注意してください。

- ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

5. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。

6. 保護めがねを使用してください。

- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

7. 防音保護具を着用してください。

- 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

8. 加工するものをしっかりと固定してください。

- 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。

9. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。

- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。

△警告

10. 不意な始動は避けてください。

- スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電池パックを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

12. 電池パックを火中に投入しないでください。

13. 電池パックの液が目に入ったらただちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。

14. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。

△注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
●ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 子供を近づけないでください。

- 作業場以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- 作業場以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- 充電工具や電池パックを、温度が50℃以上になる可能性がある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
- モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。

5. 作業に合った充電工具を使用してください。

- 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので、着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. 充電工具は、注意深く手入れしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

安全上のご注意

⚠ 注意

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

13. 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、その他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動、および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。

14. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。

- サービスマン以外の人は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のないかたが修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

充電ドリルドライバー 安全上のご注意

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電ドリルドライバーとして、さらに次にのべる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。

埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れのおそれがあり、事故の原因になります。

- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。

けがのおそれがあります。

- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通してご使用ください。また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。

材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。

- 使用中は回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。

けがのおそれがあります。

- 2パック以上の連続使用はしないでください。

本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。

- 密閉された狭い場所で使用しないでください。

発煙、発火、破裂などのおそれがあります。

- 屋外で充電中のとき、雷が鳴り始めたら使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

落雷による火災や感電のおそれがあります。

⚠ 注意

- 先端工具類(ビットなど)や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

確実にしないとはずれたりし、けがのおそれがあります。

- 使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。

回転部に巻き込まれ、けがのおそれがあります。

- 作業直後の先端工具類(ビットなど)・ネジ・切りくず・電池端子は高温になっているので触れないでください。

やけどのおそれがあります。

- 細径ドリルは折れやすいので注意してください。

飛散して、けがのおそれがあります。

- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないようにご使用ください。

熱風によるやけどのおそれがあります。

各部のなまえ

本体

クラッチハンドル

回転数切替ハンドル

風穴

正逆切替スイッチ

P12参照

キイレスチャック

P13参照

スイッチ

P12参照

LEDライト

P16参照

操作パネル

・電池切れお知らせランプ

P10参照

・LEDライト

・LEDライトON/OFFボタン

P16参照

引っ掛けフック

P14参照

吊りひも

位置合わせマーク(オレンジ)

電池パック

(EZ7440Xには
付属していません)

位置合わせマーク(オレンジ)

パックカバー

注意ラベル(赤)

フック

風穴

〈裏面〉



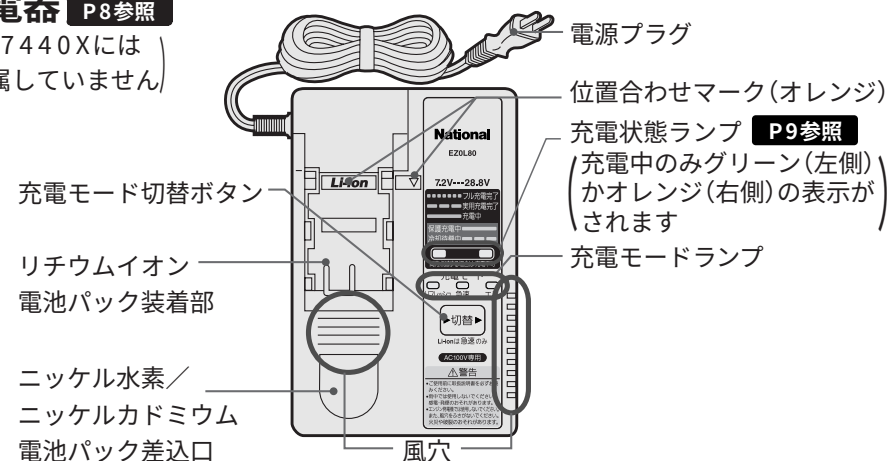
付属品・別売品

商品	付属品		別売品の有無
	EZ7440LN2S	EZ7440X	
プラスビット #2 (45mm)	○ (1本入)	○ (1本入)	○ EZ9813 (2本組)
プラスビット #2 (75mm)	—	—	○ EZ9811 (2本組)
プラスビット #2 (90mm)	—	—	○ EZ9812 (2本組)
パックカバー	○ (2個入)	—	—
充電器	○	—	○ EZ0L80
電池パック (リチウム イオン電池)	○ (2個入)	—	○ EZ9L40
ケース (先端工具 収納箱付)	○	—	○ EZ9633

充電器

P8参照

(EZ7440Xには
付属していません)



充電する

⚠ 警告

- 雨中では使用しないでください。感電や発煙のおそれがあります。
- 直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。発煙、発火のおそれがあります。

お知らせ

- 充電器は冷却ファンで電池を冷やしながら充電します。電池パックを充電器に差し込むと、ファンによる送風を始め、充電が完了すると送風量が少なくなります。
- 電源プラグを抜いた後も充電モードランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。
- 冷えた電池パック(0℃以下)を暖かい場所で充電するときは電池パックを約1時間以上放置し、その場の温度になじませてください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。 **P24参照**

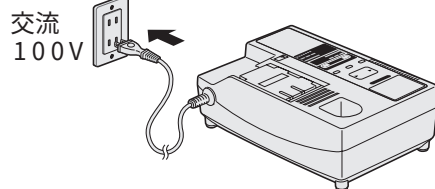
お願い

- 0~40℃の場所で充電してください。
〈気温が0℃以下の場合〉
・ 寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックは正常に充電できません(特にリチウムイオン電池の場合フル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)。このときは電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで再度充電してください。
- 〈気温が40℃以上の場合〉
・ 直射日光、夏期のアスファルトの上など周囲温度が高い場所で充電しても電池パックの温度が45℃以下にならないと電池保護のため充電を開始しないことがあります。
- 電池パックや充電器の風穴をふさがないでください。
- 2パック連続で充電したときは、充電器のご使用を約30分休止し、充電器を十分放熱させてからご使用ください。
- 充電器のニッケル水素／ニッケルカドミウム電池パック差込口に手を入れないでください。端子の変形や故障の原因となります。

リチウムイオン電池パックの場合 (充電器:EZ0L80・電池パック:EZ9L40の場合)

1 コンセントに電源プラグを差し込む

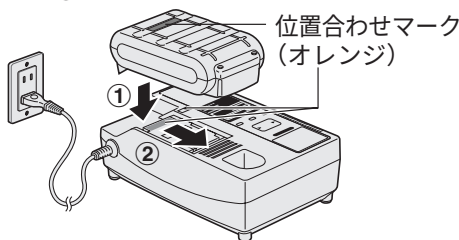
- 充電モードランプのうち、いずれかが1つが点灯します。



- お買い求めのときはフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

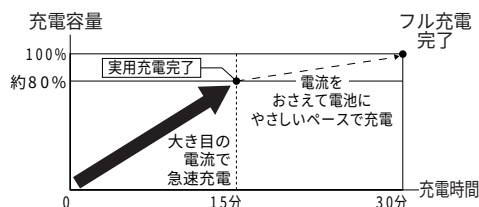
2 電池パックを充電器に装着する

- ① 位置合わせマークを合わせて差し込む
- ② 底に当たったら矢印の方向に引く



- 充電モードランプは「急速」が点灯します。
(リチウムイオン電池パックの充電モードは「急速」のみです。切り替えはできません。)
- 充電状態ランプが充電状態を表示します。 **P9参照**

実用充電とフル充電について



3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

充電状態ランプの見かた

P7参照

——— 点灯 ——— 遅い点滅 速い点滅 ——— 消灯

充電状態ランプ		充電状態
グリーン	オレンジ	
———	———	充電中
———	———	実用充電完了 (リチウムイオン電池のみ)
.....	———	フル充電完了
———	———	電池保護 充電中
———	———	冷却待機中
.....		充電不可

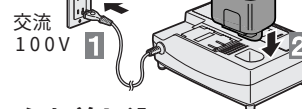
- 電池パックの温度が低いとき、2ヵ月以上使用していなかったとき
▶ 電流を下げて電池パックにやさしく充電します。
(特にリチウムイオン電池の場合0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)
- 電池パックの温度が高いとき
▶ 電池パックを冷却しています。冷却待機中は充電を行いません。
- 電池パック差込口のゴミづまり
▶ 電源プラグを抜いてからゴミを取り除いてください。
- 電池パックの故障
▶ 別の電池パックに交換してください。

ニッケル水素電池やニッケルカドミウム電池の場合

- お買い求め時は、電池パックの活性化のため必ずリフレッシュ充電をしてください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

- 充電モードランプのいずれかが点灯する。



2 電池パックを差し込み 充電モード表示が点滅時に 約30秒以内で充電モードを選ぶ

- メーカー出荷時、充電モードは急速充電に設定されています。
- 充電モード切替ボタンを押すと順次切り替わります。



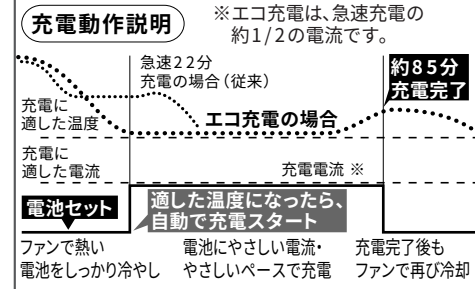
- 充電モードは電池パックを充電器に差し込んでから約30秒後に充電モード表示が点灯に変わり確定(記憶)*されます。確定後、充電モードを切り替える場合は、電池パックを一度抜き差ししてください。
- 充電モードを選ばないと前回の充電モードで充電されます。(リフレッシュ充電を除く)

※ リフレッシュ充電を選択した場合や充電モード確定前に電源プラグを抜いた場合は記憶されません。

3 充電後は電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く 充電モードについて

充電モード		充電時間
エコ充電	電池にやさしくゆっくり充電	約45~85分 (EZ9200の場合)
急速充電	電流を制御しながら短時間で充電	約22分 (EZ9200の場合)
リフレッシュ充電	P17参照	約12時間以内

エコ充電とは



準備～作業

準備中のご注意

⚠ 警告

- ビットや付属品の取り付け・取りはずしは、必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体からはずしてください。急に動き出し事故のおそれがあります。

- 電池パックの取り付け時は注意ラベル(赤)が見えなくなるまでスライドさせてください。使用中に電池パックが落下し事故のおそれがあります。

作業中に、正逆切替スイッチや回転数切替ハンドルの操作をされる場合はモータが停止してから行ってください。完全に停止しない状態で切替操作は故障の原因となります。

作業中のご注意

⚠ 警告

- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。けがのおそれがあります。
- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通してご使用ください。また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。

⚠ 注意

- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないようにご使用ください。熱風によるやけどのおそれがあります。
- 本体を雨や水のかかるところで使用しないでください。故障の原因になります。
- 本体が熱くなったら作業を中断し、十分放熱させてからご使用ください。
- 使用時に本体側面の風穴をふさがないでください。風穴をふさいで使用すると、本体機能を損ない故障の原因となります。

- 高圧線の近くなど、電磁波の多いところでは操作パネルの表示などに誤動作の可能性がります。誤動作がおきた場合は、電池パックを取りはずして再度取り付けてください。

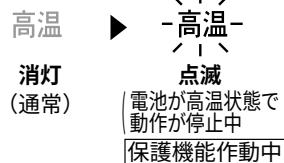
＜リチウムイオン電池について＞

リチウムイオン電池を長く使っていただくため、電池パック内に温度監視センサーを搭載しております。

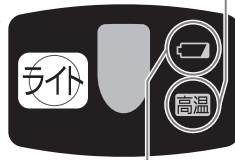
電池パック保護のため、以下の点に注意して作業を行なってください。

- 電池パックが高温になると保護機能が働き動作が停止します。操作パネル内の高温異常お知らせランプが点滅します。
 - ・φ21mmより大きな金工ホルソーでの穴あけ等高負荷作業を連続で行なった場合は、電池パックが高温になり、温度監視センサーにより保護機能が働きます。保護機能が働いた場合、十分に放熱させてください(約30分以上)。高温異常お知らせランプが消灯し、通常の作業ができます。
 - ・保護機能が繰り返し働くような作業はさけてください。

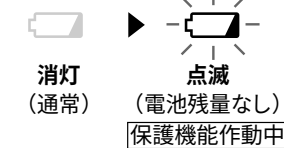
＜高温異常お知らせランプ＞



＜操作パネル＞

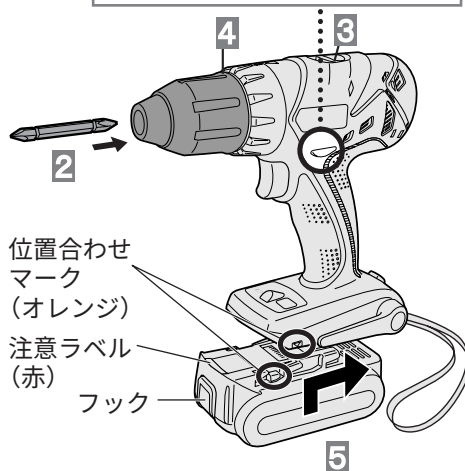
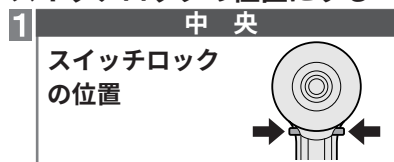


＜電池切れお知らせランプ＞



- 電池残量がなくなるとランプが点滅します。
 - ランプが点滅したときは、すぐに電池パックを充電してください。
- リチウム電池は過放電状態になる(カラまで使う)と電池の寿命が大幅に劣化します。過放電防止のため、電池を保護する機能を搭載しております。

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



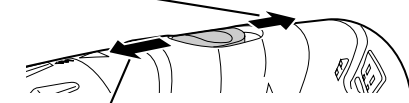
2 ビットを取り付ける キイレスチャックをカチカチと音がしなくなるまでしっかり締め付けて、先端工具を本体と固定する

- 軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。

※チャックの締め付け力が弱いと作業中にチャックがゆるみ先端工具が外れ、けがのおそれがあります。

3 回転数切替ハンドルで高速/低速を選ぶ

高速「HIGH」(力より回転速度を必要とする作業)



低速「LOW」(大きな力を必要とする作業)

■ 低速「LOW」の選定目安

木工穴あけ	径φ22mm以上の木工ドリル (深さ～120mm)
金工穴あけ	径φ22mm以上のホルソー (厚さ～2.3mm)

- 大きな力が必要な作業の場合は「LOW」に合わせてご使用ください。「HIGH」で使用すると、モータが焼損する原因になります。
- 目安は相手部材の硬さ・ドリルの状態によって変わります。
- 連続作業のときは、1パック使用後本体を冷ましてからご使用ください。

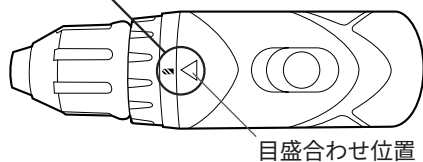
クラッチ目盛選定目安

目盛	トルク	作業の目安
1	約0.5N・m(約 5kgf-cm)	●小ネジの締付 ●端子ネジの締付
5	約1.4N・m(約14kgf-cm)	●柔かい天井材やベニヤ板などのネジ締付
9	約2.4N・m(約24kgf-cm)	
14	約3.5N・m(約36kgf-cm)	●かたい木材へのネジ締付など
18	約4.4N・m(約45kgf-cm)	●金工用ネジ(テクスネジ)締付など
高速	約 8.8N・m(約 90kgf-cm)	●強力なネジ締め
	約 26.0N・m(約 265kgf-cm)	●ドリル使用 ●ネジをゆるめる作業

※ ネジの取付状態、材質、ネジ形状などにより、作業に必要な締付力かわります。
 ※ ネジをゆるめるときは目盛を「」に合わせてください。
 「クラッチが働いた場合、キイレスチャックの取り付けがゆるんで、ビットがはずれるおそれがあります。」 **P12参照**

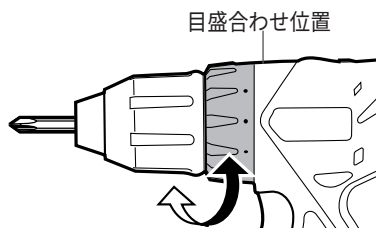
準備～作業(つづき)

- 4** 〈穴あけ作業の場合〉
クラッチハンドルを
目盛合わせ位置



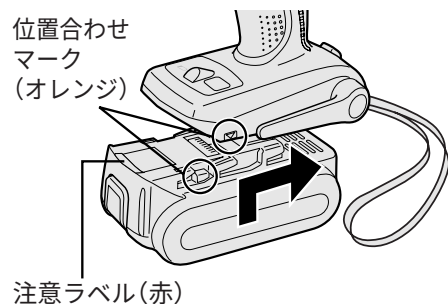
- 〈ネジ締めの場合〉
クラッチハンドルで1～18に
目盛を合わせる

- 作業に応じて約0.23N・m
(約2.36kgf・cm)きざみで18段
階に調整できます。

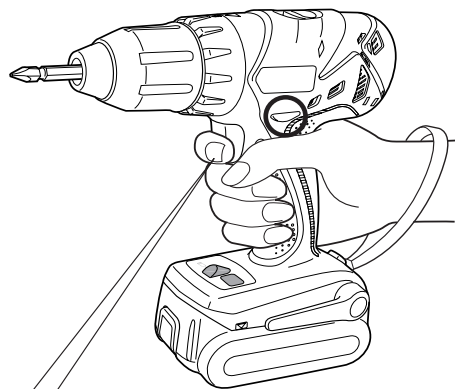
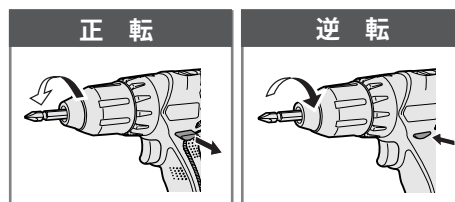


- 5** 位置合わせマークで合わせながら
電池パックを取り付ける

- 電池パックが本体に固定されるまで
(注意ラベル(赤)が見えなくなるま
で)スライドさせてください。



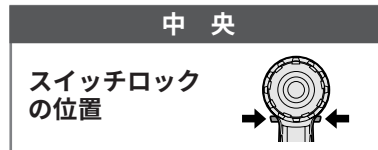
- 6** 正逆切替スイッチで正転／逆転
を決めてスイッチを入れる



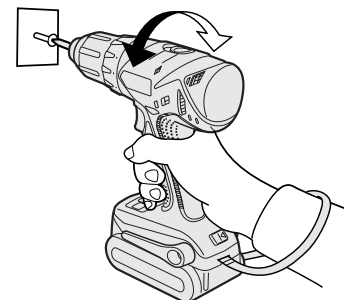
- スイッチを引き込むに従って
回転数が上がる。(センター決めの
ときは、ゆっくりスタートする)
- スイッチをはなす(スイッチ切)と
ブレーキが作動。
- 正逆切替スイッチの操作はモーターが
停止してから行なってください。
完全に停止しない状態での切替操作は
故障の原因になります。

- 手廻しドライバーとして使うとき
手締め機能があります。

- 1** スイッチを切って、
正逆切替スイッチを中央にする



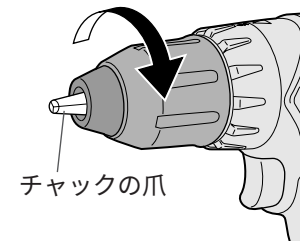
- 2** 本体を手でまわす



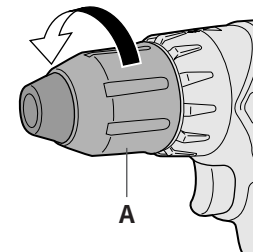
- 締め確認時や締付のかたいネジを
ゆるめるときに便利です。
- ボックスドライバー(M6ボルト
以上)で無理に締め付けられたネ
ジや、サびついたネジを無理に取
りはずしたりしないでください。
(手締めトルク最大約22.6N・m
(約230kgf・cm)まで)

- 本体からキイレスチャックの
取付部がゆるんだとき

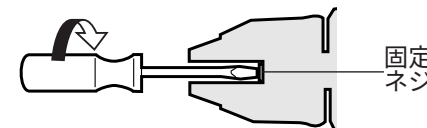
- ① 本体を固定し、キイレスチャックを正
面から見て右方向に締め付ける。



- ② A部を正面から見て左方向に回し、
チャックの爪を開く。

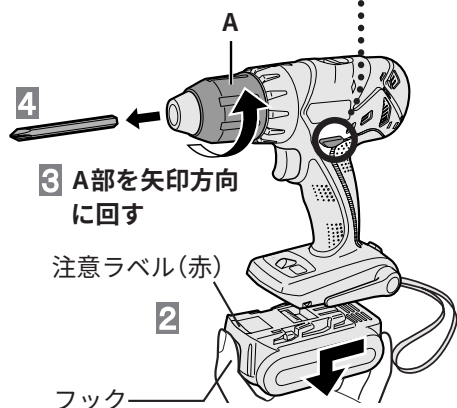


- ③ キイレスチャック内部の固定ネジ(左
ネジ)をマイナスドライバーで正面か
ら見て左方向に強く締め付ける。



作業終了

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



2 フックを押しながら電池パックを本体前方にスライドさせて、電池パックをはずす

3 キイレスチャックA部を矢印方向に回してゆるめる

4 ビットを取りはずす

引掛けフックの使いかた

警告

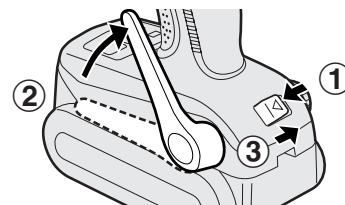
- 引掛けフックは本体に止めネジでしっかり固定してください。
フックの取り付けが不完全なまま使用すると、事故のおそれがあります。
定期的な止めネジの緩みを確認し緩んでいたら締め直してください。
- 引掛けフックご使用のときは、本体の落下に十分注意してください。
引掛けフックは本体を確実に固定するものではありません。本体が落下し、事故のおそれがあります。
- 引掛けフックご使用のときは、飛んだりはねたりしないでください。
- 引掛けフックはフックの角度が変わらないことを確認してからご使用ください。
- 引掛けフックをご使用中は、引掛けフックロック解除レバーを操作しないでください。
フックが抜けて本体が落下し、事故のおそれがあります。
- 引掛けフックを使用しないときは、収納位置に戻してください。
引掛けフックが不意に引っかかり、事故のおそれがあります。

注意

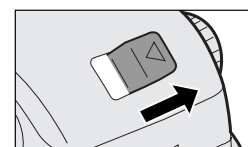
- 引掛けフックを使って本体を腰ベルトに引っ掛けるときは、ドライバービット以外は取り付けしないでください。
ドリルビットなどの先端がとがったものを取り付けたまま腰ベルトに掛けると、けがの原因になります。

① 引掛けフックロック解除レバーを矢印方向にスライドさせながら

② 引掛けフックを上げる

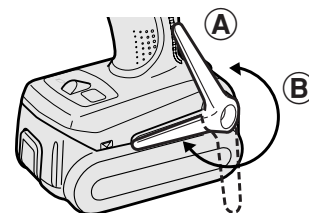


③ 図の位置で引掛けフックロック解除レバーを離し、レバーが元の位置に戻っていることをご確認ください。



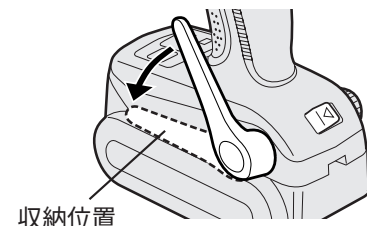
④ 引掛けフックが固定されているかご確認ください。

- Aの位置で確実に固定してご使用ください。
- Bの範囲では使用しないでください。

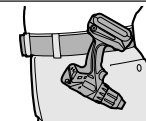


■ 収納位置に戻すときは…

- ①を行ない、引掛けフックを下げる。



引掛けフックの左右の付け替え

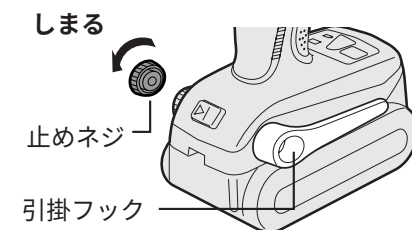


引掛けフックは、左右どちらでも取り付け可能。

- ① 引掛けフックを収納位置に戻す。※
- ② メダル形状のものを使用して止めネジをはずす。



- ③ 引掛けフックを反対側に取り付け、止めネジをメダル形状のもので最後までしっかりと締め付ける。



※ 引掛けフックは収納位置に戻さないと、付け替えができません。

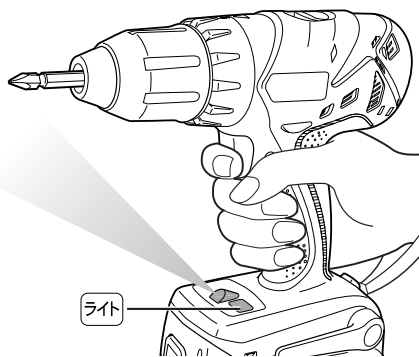
LEDライトの使いかた

奥まった暗い場所や天井裏での作業時に、作業する部分を照らします。

⚠ 注意

- LEDライトは補助ライトです。懐中電灯としては使用しないでください。
- 十分な明るさを確保していないのでこのライトを使って暗い場所を移動しないでください。
事故のおそれがあります。
- ライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。
ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

ライトを押すたびにライトが点灯／消灯する



- 電池パック取付直後やLEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作しない状態で放置すると自動的に消灯します。スイッチを引き込んで一度動作させてください。
- ライトは微小電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。

お手入れ・保管

お手入れ

チャック内部／充電器の電池パック差込口内部のゴミを取り除く

- チャックの動作がたくなるのを防ぐため。
- 充電不可になるのを防ぐため。



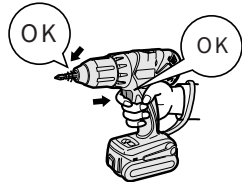
やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性のものは使用しない。
(変色・変形の原因)



定期点検の実施

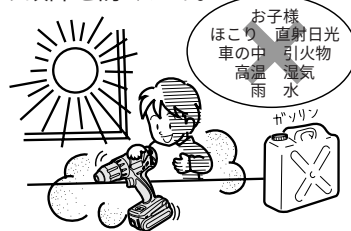
- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。
- 充電器のコードが損傷していないか定期的に点検してください。



保管

保管は適切な場所で

事故や故障を防ぐため。



電池パックについて

⚠ 警告

- 電池パックを火中に投入しないでください。
破裂したり、有害物質の出るおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、充電せずにそのまま保管してください。
- 熱くなった電池パックは、十分放熱させてから充電してください。
- 電池パックを本体から取はずしたら電池端子部分への塵・埃の付着や短絡防止のため、すみやかにパックカバーを取り付けてください。



電池パックの寿命

寿命の目安/処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは電池パックの寿命です。
新しい電池パックをお買い求めください。

リチウムイオン電池リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックを廃棄の際は、お買い求めの販売店へお返しください。
(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)

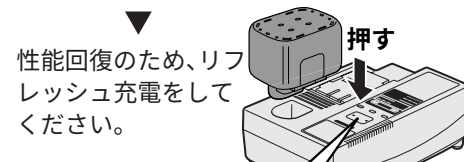


※EZ7440Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

リフレッシュ充電のお願い

(ニッケル水素、ニカド電池の場合)

- お買い求めのとき。
- 以前より作業量が減ったと感じたとき。
- 使用後、充電して保管したが、2ヵ月以上放置した電池を使用するとき。



を押してリフレッシュ充電を選ぶ。(リフレッシュがグリーン点灯)

12時間以内にリフレッシュ充電完了。

エコ充電、急速充電中にリフレッシュ充電へ切り替えることはできません。

- 電池の状態に合わせて冷却ファンで電池を冷やしながらかリフレッシュ充電を行なうためファンの回転数が途中で下がり、送風量が少なくなります。
- リフレッシュ充電をひんぱんに行なうと電池パックの性能を損なうおそれがあります。

お願い

- 一部のニッケルカドミウム電池パック(EZ9180/EZ9181/EZ9080)とリチウムイオン電池パックを同時に装着した場合どちらも充電されません。両方の電池パックを一旦はずして、再度一方の電池を装着してください。

本製品の使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池 (LNタイプCGR26650)
- 公称電圧:3.6V/1個
- 数量:4個

能力

- 高速作業を連続的に行うと本体が熱くなることがあります。
- 低速を高速で行うと本体の故障の原因になります。

作業範囲

作業	相手部材		先端	作業範囲	回転数切替 ハンドル
穴あけ	木材	米松	木工ドリルビット	～φ21 板厚120mm	高速
				～φ35 板厚120mm	低速
	鉄	冷間圧延鋼板 (SPC)	金工ドリルビット	～φ10 板厚1.6mm	高速
				～φ13 板厚2.3mm	低速
			金工ホールソー	～φ21 板厚1.6mm	高速
				～φ33 板厚2.3mm	低速
ネジ締め	木材	米松	木工用ネジ	～φ4.2	高速
	鉄	冷間圧延鋼板 (SPC)	テクスネジ	～φ6.8	低速
				～φ6×2.3mm	高速

作業量 ※1 数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。

作業	相手部材			作業サイズ	作業量	回転数切替 ハンドル
穴あけ	木材	米松	厚み120mm	φ18	約55孔	高速
			厚み40mm	φ30	約85孔	低速
	鉄	冷間圧延鋼板 (SPC)	板厚 1.6mm	φ21(ホールソー)	約15孔	高速
			板厚 1.6mm	φ33(ホールソー)	約12孔	低速
ネジ締め	木材	赤松+石膏ボード	ボード厚 12.5mm	φ3.8×28mm(ボード用スクルーネジ)	約700本	高速
		米松+サッシ	サッシ厚 1mm	φ4.1×25mm(サッシ用ネジ)	約700本	高速
	鉄	冷間圧延鋼板 (SPC)	板厚 1.6mm	φ3.5×13mm	約500本	高速
				φ4×13mm	約450本	

弾性体締付トルク

Lowモード	26N・m(265kgf・cm) ^{※2}
Highモード	8.8N・m(90kgf・cm) ^{※2}

※2 弾性体締付トルクとは、ネジ締め、穴あけなどの能力を示すトルクをより実作業に近い条件で計測するために、工具とトルク測定器の間にバネを入れて測定した締付トルクです。

仕様

本体

モータ電圧	DC14.4V	質量(重量)	約1.55kg(電池パック装着時)
回転数	高速 :約200～1350回転/分	大きさ (概略寸法)	全長 全高 全幅 189×221×φ60 (mm) ※電池パック最大幅85 (mm)
	低速 :約60～400回転/分		
キレスチャック	把握径φ1.0～φ13mm		

充電器 (EZOL80)

電源	AC100V 50/60Hz	消費電力	約198W	質量(重量)	約0.96kg
----	----------------	------	-------	--------	---------

充電可能な電池パック ※充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
※エコ充電の充電時間は充電前冷却時間を含みます。

電池パックの種類	材料	リチウムイオン電池	ニッケル水素電池		ニッケルカドミウム電池				
	容量	3Ah	2Ah	3Ah	1.2Ah	1.7Ah	2Ah		
	タイプ	LN	H	N	C	D	E	F	V
電池電圧	14.4V	EZ9L40	—	—	—	—	—	—	—
	充電時間 実用フル	約15分	—	—	—	—	—	—	—
		約30分	—	—	—	—	—	—	—
	7.2V	—	EZ9168	—	EZ9066	EZ9065 EZ9061	EZ9165	—	—
	9.6V	—	EZ9188	—	EZ9086	EZ9080	EZ9180 EZ9182	—	EZ9187
	12V	—	EZ9108	EZ9200	—	EZ9001	EZ9101	—	EZ9107
	充電時間 急速エコ	—	約15分	約22分	約9分		約12分	—	約15分
		—	約30～70分	約45～85分	約20～60分		約25～65分	—	約30～70分
	15.6V	—	—	EZ9230	—	—	—	—	EZ9137
	充電時間 急速エコ	—	—	約27分	—	—	—	—	約16分
		—	—	約45～85分	—	—	—	—	約30～70分
	24V	—	—	EZ9210	EZ9016	—	EZ9110 EZ9111	EZ9116	EZ9117
	充電時間 急速エコ	—	—	約30分	約20分	—	約17分	約20分	
		—	—	約45～85分	約20～60分	—	約25～65分	約30～70分	

※EZ9061は中間アダプターEZ0890(別売品)が必要です。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

状 態		考えられる原因
充 電 時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	フル充電を検知するのに時間がかかるため。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。
	電池パックを差し込んでも充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。
	充電中に冷却待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックが熱くなっている。
作 業 時	動かない。または動いてもすぐ止まる。(高温異常／電池切れお知らせランプが点滅)	電池パックが高温になり保護機能が働いている。
		電池パックを充電していない。
	操作パネルのボタンを押しても操作できない。(ライトが点灯しない)	電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。
		電池パック取付直後や、LEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作していない。
		電池パック装着後、1回も作業していない。
		電池パックを充電していない。
		電池パックが故障している。
	フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	温度が低い場所(0℃以下)で保管した電池パックを使用した。
	操作パネルの表示が正しくない。	高圧線の近くなど、電磁波の影響を受けている。
	スイッチを切ると、停止音をする。	ブレーキの動作音です。
	フル充電しても穴あけやネジ締めの本数が少ない。	ビット・ドリルなどの先端工具に消耗など不具合がある。
		電池パックの寿命。
		冷えた電池(0℃以下)を暖かい場所で充電した。

処 置
そのまま放置してください。しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。
別のコンセントで、充電するか、テレビ・ラジオから離して充電してください。
ゴミを取り除いてください。
気温が0～40℃の場所で充電してください。0～40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。冷めると自動的に充電を開始します。
作業を中断して十分放熱してください。
充電をしてください。 P8参照
ゴミを取り除いてください。
スイッチを引いてください。
充電をしてください。 P8参照
新しい電池パックをお買い求めください。 P7参照
再度充電し、充電完了になってからご使用ください。
故障ではありません。ただし電子回路の誤動作により予期せぬ動作をする可能性がありますので使用しないでください。
故障ではありません。
新しい先端工具と交換してください。(P7参照 またはカタログをご覧ください)
新しい電池パックをお買い求めください。 P7参照
電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がった後で再度充電してください。

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

- 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症 状	考えられる原因
作業時	ネジが締めきらない。	▶ 電池パックの寿命。
		▶ 電池の残量が少なくなった。
その他	● 電源プラグをコンセントに差し込んだとき「充電モード」ランプのいずれかが点灯しない。 ● 充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。 ● 充電開始直後に「充電モード」ランプも「充電状態」ランプも点灯・点滅しない。 ● 「冷却待機中」(オレンジ:遅い点滅)後、1時間以上しても「充電中」(グリーン:点灯)にかわらない。 ● 「充電中」(グリーン:点灯)後、1時間以上充電しても「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。 ● 「リフレッシュ充電」を開始した後、13時間以上充電しても「充電状態」ランプが「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。 ● 操作パネル上のすべてのランプ表示が点滅し、スイッチを引いても動かない。	▶ 電池パックを2ヵ月以上放置していた／ または購入したばかりである。

処 置
▶ 新しい電池パックをお買い求めください。 P7参照
▶ 充電をしてください。 P8参照
▶ 充電を行なってください。 P8・17参照

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

- 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■ 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間:お買い上げ日から本体・充電器6ヵ月間
(ただし、ビット・電池パック・ケースは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。)

修理を依頼される時

20〜23ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● **保証期間中は** 保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● **保証期間を過ぎているときは** 修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

● **修理料金の仕組み** 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	充電ドリルドライバー	お買い上げ日	年	月	日
品番	EZ7440 (LN2S・X)	故障の状況	できるだけ具体的に		

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-081-365** 365日
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時〜20時

ただし、携帯電話・PHS等下記電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048
松下電工テクノサービス(株)
札幌 ☎011-261-6401  名古屋 ☎052-551-7900 
東京 ☎03-5392-7190  福岡 ☎092-622-0531 

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時〜20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365** パナは 365日

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

ご注意 ・印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などに変更になることがあります。

0504

ご相談窓口における個人情報の取り扱い 松下電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

松下電工株式会社 パワーツール事業部

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地